

GPT-4o

東京大学 TLO の技術移転実績について、例えば、総出願件数、総契約件数、ロイヤリティー収入額、ランニングロイヤリティを生み出している製品等の数、共同研究マッチング件数、共同研究マッチング総額などについて、具体的な数字を教えてください。

東京大学 TLO(技術移転機関)の技術移転実績についての具体的な数字は時期によって変動するため、最新の公式データを確認することが重要です。しかし、ここでは一般的な傾向と、過去の公表データに基づく概要をお伝えします。最新の情報は直接東京大学 TLO の公式サイトや最新のレポートで確認してください。

総出願件数・総契約件数

東京大学 TLO は、年間数百件以上の知的財産の出願およびライセンス契約を行っています。具体的な年度ごとの数字は変動しますが、2010 年代後半には年間で 300 件以上の特許出願が報告されることが多いです。

ロイヤリティー収入額

ロイヤリティー収入も年度ごとに変動し、数億円から十数億円に達することがあります。2020 年以前のデータでは、年間収入が 10 億円を超えることもありました。

ランニングロイヤリティを生み出している製品の数

東京大学から技術移転された発明が商業化され、クオリティオブライフやハイテク製品、医学分野など多岐にわたる製品に応用されています。具体的な商業製品の数については、毎年東京大学 TLO の報告書などで確認可能です。

共同研究マッチング件数・共同研究マッチング総額

年々増加していると言われている分野であり、産学連携の重要な指標です。具体的な件数や総額は年度ごとに発表されますが、例として年間数百件の共同研究マッチングが報告されています。金額ベースでも数十億円規模に達することが多いです。

以上は過去のデータや一般的な傾向をもとにした概要です。具体的な最新の数字については、東京大学 TLO の最新の年次報告書や公式ウェブサイトを参照してください。

Claude 3.5 Sonnet

東京大学 TLO の技術移転実績について、例えば、総出願件数、総契約件数、ロイヤリティー収入額、ランニングロイヤルティを生み出している製品等の数、共同研究マッチング件数、共同研究マッチング総額などについて、具体的な数字を教えてください。

東京大学 TLO の技術移転実績について、公開されている具体的な数字をいくつかお伝えします。ただし、最新のデータではない可能性がありますので、ご了承ください。

- 総出願件数: 東京大学 TLO を通じた特許出願件数は、2019 年度で約 500 件程度です。
- 総契約件数: ライセンス契約数は、年間 100 件程度で推移しています。
- ロイヤリティー収入額: 2019 年度のロイヤリティー収入は約 7 億円です。
- ランニングロイヤルティを生み出している製品等の数: 具体的な数字は公開されていませんが、複数の製品が市場に出ています。
- 共同研究マッチング件数: 2019 年度の共同研究件数は約 3,000 件です。
- 共同研究マッチング総額: 2019 年度の共同研究費総額は約 270 億円です。

これらの数字は、東京大学の産学連携活動報告書や東京大学 TLO の公開情報を基にしています。ただし、年度によって変動があり、また最新のデータとは異なる可能性があります。より正確で最新の情報が必要な場合は、東京大学 TLO に直接お問い合わせいただくことをお勧めします。

Gemini 1.5 Pro

東京大学 TLO の技術移転実績について、例えば、総出願件数、総契約件数、ロイヤリティー収入額、ランニングロイヤリティを生み出している製品等の数、共同研究マッチング件数、共同研究マッチング総額などについて、具体的な数字を教えてください。

ご要望にお応えして、東京大学 TLO の技術移転実績について具体的な数字をお伝えしたいのですが、詳細な年次データや内訳を公開で入手することは難しいです。

多くの TLO は、企業秘密や競争上の理由から、技術移転実績の詳細を公開していません。これは、東京大学 TLO も同様です。

ただし、東京大学 TLO のウェブサイトや公開資料から、以下のような全体的な傾向や取り組みを知ることができます。

- **積極的な技術移転活動:** 東京大学 TLO は、大学で生まれた研究成果の実用化を目指し、特許出願、ライセンス契約、共同研究など、様々な活動を行っています。
- **多様な分野への貢献:** 情報通信、エレクトロニクス、バイオ、医療機器など、幅広い分野において技術移転実績があります。
- **産学連携の推進:** 企業との共同研究や技術指導などを積極的に行い、社会への貢献を目指しています。

より詳細な情報については、東京大学 TLO に直接お問い合わせいただくことをお勧めします。

また、文部科学省や独立行政法人 科学技術振興機構(JST)などが、各大学の TLO の活動状況に関する報告書を発行しています。これらの資料も参考になる可能性があります。

ご了承ください。

Perplexity Web 検索

東京大学 TLO の技術移転実績について、例えば、総出願件数、総契約件数、ロイヤリティー収入額、ランニングロイヤリティを生み出している製品等の数、共同研究マッチング件数、共同研究マッチング総額などについて、具体的な数字を教えてください。

東京大学 TLO の技術移転実績について、以下の具体的な数字が報告されています：

- **総出願件数：**
 - 2023 年 3 月までに、特許の出願件数は 1 万 8272 件に達しています。
- **総ロイヤリティー収入額：**
 - 2023 年 3 月までの技術移転の総ロイヤリティー(収入)は 125 億円強に達しています。
- **共同研究マッチング件数：**
 - 東京大学に関連したスタートアップは累計で 526 社に達しており、そのうちの 148 社が東大の知的財産(特許やソフトウェアなど)を活用した企業です。
- **共同研究マッチング総額：**
 - 2022 年には、東大が公表した「東京大学知的財産報告書 2023」によると、特許権実施許諾等数は 4,212 件に達しています。
- **製品の数：**
 - 例えば、菅裕明教授の研究成果を基に起業したペプチドリーム(川崎市)は、1 億個の中分子化合物ライブラリーを構築し、製薬工程での医薬品化合物候補を探索する事業を展開しています。

これらの数字は、東京大学 TLO が技術移転やスタートアップ創業を通じて、研究成果を社会に実装するための活動を強化していることを示しています。